

路地百選推薦書

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	四谷荒木町
所在地	東京都新宿区四谷荒木町

【推薦する理由（路地のよいところ）】

すり鉢状の地形の起伏に合わせ、曲がりくねる路地や階段・坂道の路地が形成され、まちを表情豊かに見せてくれている。また、元は花柳界であったが、今は料亭などはほとんど残っていない。しかし、その名残か、多くの飲食店が立地しており、大人の落ち着いた飲食店街を形成している。

すり鉢の底には、松平摂津の守の屋敷の名残の策の池（むちのいけ）があり、ほとりには津の守（つかみ）弁天が祀られている。路地を一本入るだけで、新宿通りの喧噪とは別世界が広がっている。

【写真添付】



奥まっっていく感じが
高まる坂



小路の仮囲いに
荒木町の記憶を



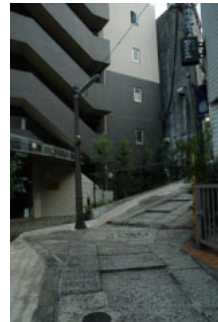
策の池脇の階段



金丸稲荷



策の池と津の守弁天



フルーティングの
ついた古い街灯柱



さらに奥まる路地



一見お断り料理屋



柳が風情を高める

路地	面積	約 h a	路地の延長	約 m
のまちの概要	まちの成り立ち、特色等	江戸時代の、松平摂津の守の屋敷にあった策の池と滝が、明治期に公開されて茶屋が開店し、その後芝居小屋や料理店が立地し、荒木町三業地を形成した。その後、オイルショックなどにより茶屋の廃業がつづき、マンションへと土地利用転換されつつも、路地の飲食店街としての特色は現在も維持されている。		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。